



講師

齋藤 久恵

さいとう ひさえ

作業療法学科

【専門領域】

精神障害作業療法学

青年期の発達障害作業療法学

精神障害者・青年期の発達障害者の
就労支援

研究・実務の業績

1. 小野丘美子、白木原葉子、齋藤久恵：てんかんの作業療法経験、心理的要因により発作を起こす症例との関わりを通して、第34回日本作業療法学会,2000
2. 林香奈子、田中康平、本白水義隆、齋藤久恵：グループ回想法、当院における初めての試み 重度認知症グループにおける一考察,第18回日本慢性期医療学会,2010
3. 田中康平、小泉由貴、加藤充恵、齋藤久恵：回想法における病棟との情報共有について,第19回日本慢性期医療学会,2011
4. 就労を目指すアスペルガー症候群に対するデイケアにおける関わり,第15回東京都作業療法学会,2018

学生へのメッセージ

作業療法士は心と身体に対して支援する医療職であり、生活、人生支援を行う対人援助職です。そして、作業療法士として精神障害や発達障害を抱える方々に対して関わる際に求められることは、その方の想いや価値観に寄り添いながら、強み・特性などプラス面を見出す客観的な視点と関係性を築いていくコミュニケーション能力です。

医療現場、そして「地域共生社会」の地域における医療専門職として、その方の想い、生活スタイル、人生の時間軸にも意識を向けることができ、多面的なアプローチができる作業療法士となるために一緒に学びましょう。